

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年7月30日

上場会社名 荒川化学工業株式会社
 コード番号 4968 URL <http://www.arakawachem.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 末村 長弘
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務統轄部長 (氏名) 延廣 徹
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月12日

上場取引所 東大

TEL 06-6209-8500

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	16,828		943		999		528	
20年3月期第1四半期	15,720	5.7	669	11.6	837	0.1	443	1.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	26.27	
20年3月期第1四半期	22.04	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	63,323		36,991		56.4		1,773.31	
20年3月期	64,799		37,019		55.0		1,769.62	

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 35,713百万円 20年3月期 35,639百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
20年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期		12.00		13.00	25.00
21年3月期(予想)		12.50		12.50	25.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	34,400		1,300		1,400		850		42.20
通期	70,500	6.5	3,150	3.9	3,400	5.5	1,950	9.8	96.82

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 社(社名)) 除外 社(社名))

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
 (注) 詳細は、4ページ[定性的情報・財務諸表等] 4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
 会計基準等の改正に伴う変更 有
 以外の変更 無

(注) 詳細は、4ページ[定性的情報・財務諸表等] 4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第1四半期 20,150,400株	20年3月期 20,150,400株
期末自己株式数	21年3月期第1四半期 10,918株	20年3月期 10,750株
期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第1四半期 20,139,564株	20年3月期第1四半期 20,140,219株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

上記の予想は本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

(1) 当第1四半期の業績全般の概況

当第1四半期の国内経済は、生産および輸出が弱含みとなり企業収益が減少するなど、今後の景気後退が懸念されています。さらに、サブプライム住宅ローン問題を背景とする株式・為替市場の変動や、石油関連製品をはじめとする素材価格の大幅な上昇が続いております。また、世界経済は米国経済で減速感が見られ、中国をはじめとするアジア主要国での景気拡大も鈍化傾向にあります。

このような環境のもと、当社グループにおきましては、主力製品のシェア拡大、新規用途開発による高付加価値化、生産プロセスの合理化などによる製品コストの削減に努めてまいりました。また、水系樹脂、光硬化型樹脂、超淡色ロジンなどの環境に配慮した製品の拡販、精密部品洗浄システムや機能性ファインケミカル製品などの電子材料関連分野での販売を強化し、さらに有機・無機ハイブリッド樹脂、クリームはんだの拡大を推進してまいりました。海外におきましては、製品の拡販、中国を中心としたアジア地域の市場開拓を進めてまいりました。

その結果、当第1四半期の売上高は168億28百万円(前年同期比7.0%増)、営業利益は9億43百万円(同41.0%増)、経常利益は9億99百万円(同19.4%増)、当四半期純利益は5億28百万円(同19.2%増)となりました。

なお、前期の第1四半期業績数値は四半期会計基準に則したものではありませんため、本連結経営成績に関する定性的情報における前年同期比の数値は、便宜上の比較として掲載した参考数値であります。

(2) 事業の種類別セグメントの状況

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

< 製紙用薬品事業 >

国内製紙業界は、需要の伸び悩みが見られ、ほぼ横ばいとなりました。一方、中国製紙業界では、需要の拡大が続いております。このような環境のもと、当事業におきましては、塗工紙用薬品の売上が増加しましたが、中国および台湾のユーザーにおいて紙力増強剤の使用量が減少したため、当製品の売上也低調に推移しました。利益面では、原材料価格高騰による収益性の低下が継続していることに加え、海外子会社での売上が低調に推移し、減益となりました。

その結果、売上高は57億40百万円(前年同期比1.8%増)、営業利益は2億33百万円(同26.9%減)となりました。

< 工業用樹脂事業 >

国内の印刷インキ、塗料、粘着・接着剤業界はほぼ横ばいとなりました。また、電子工業業界は、一部で在庫調整がありましたが、全体ではほぼ横ばいとなりました。このような環境のもと、当事業におきましては、光硬化型樹脂の売上が大きく伸長し、オフセットインキ用樹脂、粘着・接着剤用樹脂、超淡色ロジンおよび機能性ファインケミカル製品の売上也順調に推移しました。しかしながら、一部の海外子会社では売上が低調に推移しました。利益面では、原材料価格高騰による収益性の低下が継続しているものの、光硬化型樹脂や機能性ファインケミカル製品などの高付加価値製品の拡販により、増益となりました。

その結果、売上高は109億47百万円(前年同期比10.0%増)、営業利益は7億円(同105.9%増)となりました。

<その他事業>

洗浄機械の売上が増加しましたが、利益面ではほぼ前年同期並みとなりました。

その結果、売上高は1億41百万円(前年同期比11.0%増)、営業利益は9百万円(同0.5%減)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ2億99百万円減少し、当第1四半期末には36億11百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、7億35百万円増加となりました。これは、税金等調整前四半期純利益(9億93百万円)、減価償却費(5億3百万円)およびたな卸資産の減少(4億5百万円)などにより資金が増加した一方、法人税等の支払額(6億8百万円)や売上債権の増加(2億40百万円)などにより資金が減少した結果であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、5億44百万円の減少となりました。これは、前期に取得しました子会社出資金の払込みによる支出(1億73百万円)や固定資産の取得による支出(1億41百万円)が主なものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の純減少(1億1百万円)や配当金の支払(2億61百万円)などにより、4億25百万円の減少となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループを取り巻く環境は、石油関連製品をはじめとする素材価格のさらなる上昇が予想されますが、平成20年5月7日に公表しました業績予想に修正はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第1四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

2. 棚卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実施棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、棚卸資産の簿価切下げは、簿価が正味売却価額を明らかに下回るものについてのみ実施しております。

3. 原価差異の繰延処理方法

連続プラントにおいて、定期的な修繕が特定の四半期に行われるために発生する原価差異は、予定原価が年間を基礎に設定されており、原価計算期間末までに解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産(その他)として繰り延べております。

4. 法人税等並びに繰延税金資産および繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。また繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

1. 「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

2. 「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号)を当第1四半期連結会計期間から適用し評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。

3. 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告18号)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,701	3,981
受取手形及び売掛金	24,408	24,341
商品及び製品	5,437	5,327
仕掛品	604	557
原材料及び貯蔵品	3,964	4,727
繰延税金資産	299	528
その他	651	629
貸倒引当金	△ 116	△ 116
流動資産合計	38,950	39,977
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,756	6,954
機械装置及び運搬具	5,155	5,519
土地	5,235	5,235
建設仮勘定	425	400
その他	657	689
有形固定資産合計	18,230	18,799
無形固定資産		
のれん	54	108
その他	522	559
無形固定資産合計	576	667
投資その他の資産		
投資有価証券	4,916	4,678
繰延税金資産	159	158
その他	501	529
貸倒引当金	△ 11	△ 11
投資その他の資産合計	5,566	5,354
固定資産合計	24,372	24,821
資産合計	63,323	64,799

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,003	12,171
短期借入金	7,380	7,601
未払法人税等	294	690
役員賞与引当金	9	40
設備関係支払手形	92	140
その他	3,318	3,900
流動負債合計	23,098	24,545
固定負債		
長期借入金	577	673
繰延税金負債	372	269
修繕引当金	51	39
退職給付引当金	2,015	2,015
その他	215	236
固定負債合計	3,233	3,234
負債合計	26,332	27,779
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,128	3,128
資本剰余金	3,350	3,350
利益剰余金	28,245	27,977
自己株式	△ 10	△ 10
株主資本合計	34,712	34,445
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,086	926
為替換算調整勘定	△ 86	266
評価・換算差額等合計	1,000	1,193
少数株主持分	1,277	1,380
純資産合計	36,991	37,019
負債純資産合計	63,323	64,799

(2) 【四半期連結損益計算書】

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
売上高	16,828
売上原価	13,238
売上総利益	3,590
販売費及び一般管理費	2,647
営業利益	943
営業外収益	
受取利息	3
受取配当金	46
持分法による投資利益	31
その他	85
営業外収益合計	166
営業外費用	
支払利息	48
その他	62
営業外費用合計	110
経常利益	999
特別利益	
固定資産売却益	0
特別利益合計	0
特別損失	
固定資産除売却損	5
特別損失合計	5
税金等調整前四半期純利益	993
法人税、住民税及び事業税	245
法人税等調整額	219
法人税等合計	464
少数株主損失()	△ 0
四半期純利益	528

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	993
減価償却費	503
のれん償却額	54
貸倒引当金の増減額(は減少)	1
役員賞与引当金の増減額(は減少)	△ 30
退職給付引当金の増減額(は減少)	3
固定資産除売却損益(は益)	5
受取利息及び受取配当金	△ 49
支払利息	48
持分法による投資損益(は益)	△ 31
売上債権の増減額(は増加)	△ 240
たな卸資産の増減額(は増加)	405
仕入債務の増減額(は減少)	△ 61
その他	△ 310
小計	1,291
利息及び配当金の受取額	94
利息の支払額	△ 41
法人税等の支払額	△ 608
営業活動によるキャッシュ・フロー	735
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の増減額(は増加)	△ 20
有形固定資産の取得による支出	△ 139
有形固定資産の売却による収入	0
投資有価証券の取得による支出	△ 16
無形固定資産の取得による支出	△ 1
子会社出資金の取得による支出	△ 173
投資その他の資産の増減額(は増加)	△ 4
その他	△ 189
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 544
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(は減少)	△ 101
長期借入金の返済による支出	△ 61
自己株式の取得による支出	△ 0
配当金の支払額	△ 261
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 425
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 64
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	△ 299
現金及び現金同等物の期首残高	3,911
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,611

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

	製紙用薬品 (百万円)	工業用樹脂 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高	5,740	10,947	141	16,828	(-)	16,828
営業利益	233	700	9	943	(-)	943

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、製品の系列、製造方法・製造過程、市場及び販売方法の類似性を考慮して区分しております。

2. 各事業の主な品目

製紙用薬品事業...サイズ剤、紙力増強剤、塗工紙用薬品等

工業用樹脂事業...印刷インキ・塗料用樹脂、合成ゴム重合用乳化剤、粘着・接着剤用樹脂、電子材料用樹脂、精密部品洗浄剤等

その他事業.....不動産仲介、駐車場管理、損害保険、生命保険、機器リース、機器販売等

3. 棚卸資産の評価に関する会計基準

「四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更」に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間より、棚卸資産の評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

【所在地別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	米国 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高	16,384	2,310	161	18,856	(2,027)	16,828
営業利益	858	75	9	943	-	943

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. アジアの区分に属する主な国又は地域は、台湾と中国であります。

3. 棚卸資産の評価に関する会計基準

「四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更」に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間より、棚卸資産の評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

【海外売上高】

当第1四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

	ア ジ ア	南 ア メ リ カ	北 ア メ リ カ	ヨ ー ロ ッ パ	そ の 他	計
海外売上高（百万円）	2,418	162		109	179	2,870
連結売上高（百万円）						16,828
連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	14.4	1.0		0.6	1.1	17.1

（注）1．国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2．各区分に属する主な国又は地域

アジア..... 台湾、中国、韓国、香港、シンガポール、インドネシア、マレーシア

南北アメリカ... 米国、カナダ、アルゼンチン、ブラジル

ヨーロッパ..... ドイツ、フランス、オランダ、デンマーク、イタリア、イギリス

その他..... オーストラリア、ニュージーランド

3．海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

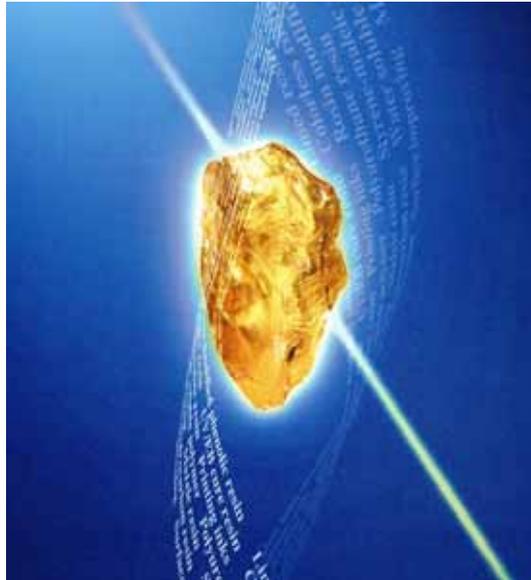
（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

該当事項はありません。

平成 21年 3月期 第 1 四半期
参考資料

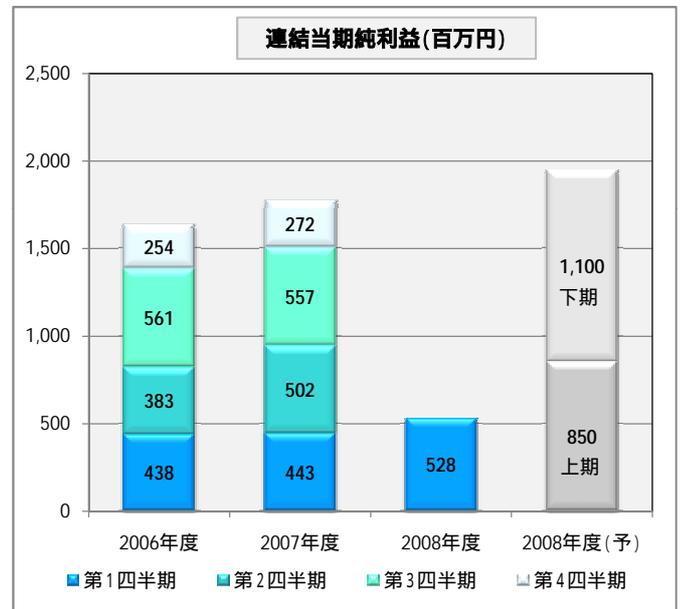
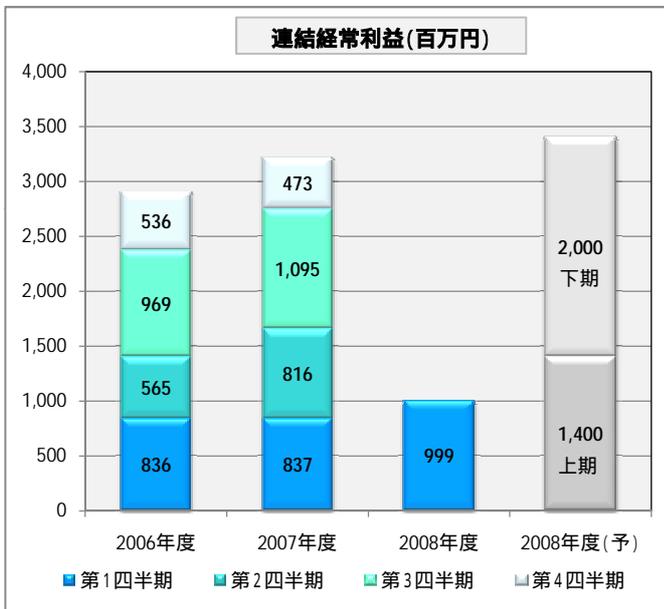
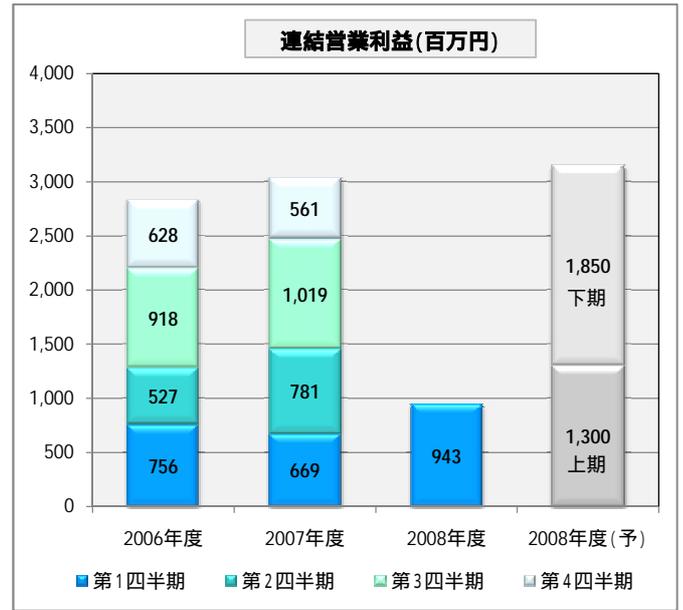
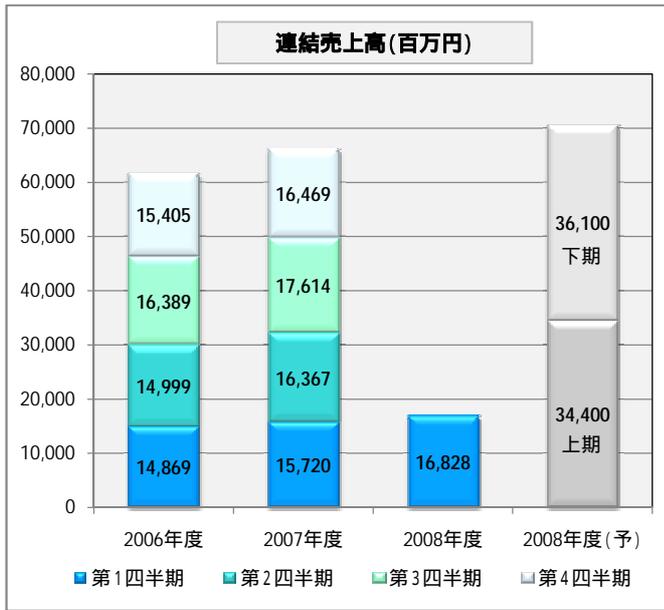
2008年 7月30日



荒川化学工業株式会社

証券コード: 4968

*** 連結業績推移**



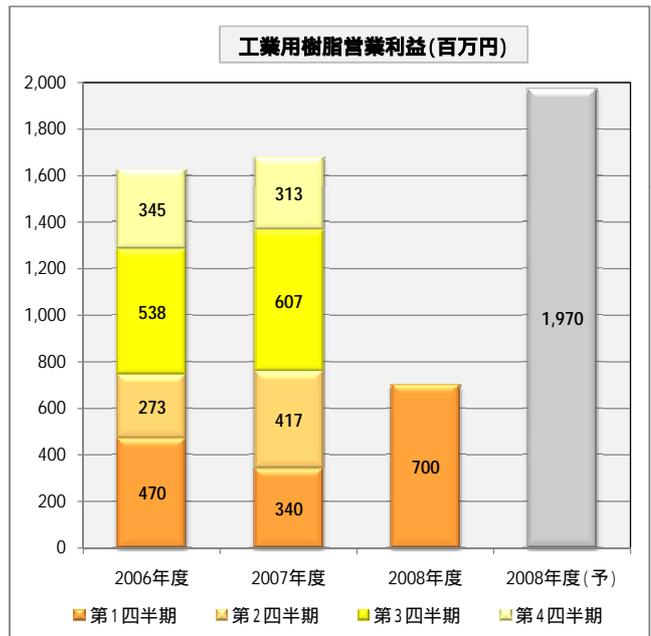
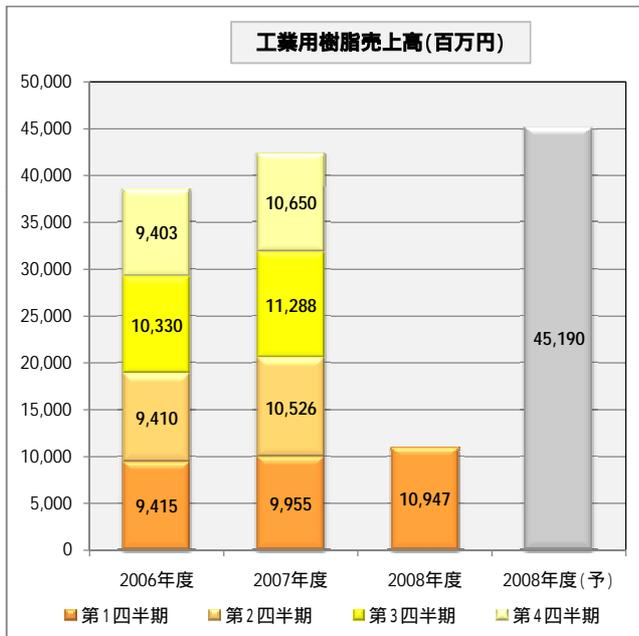
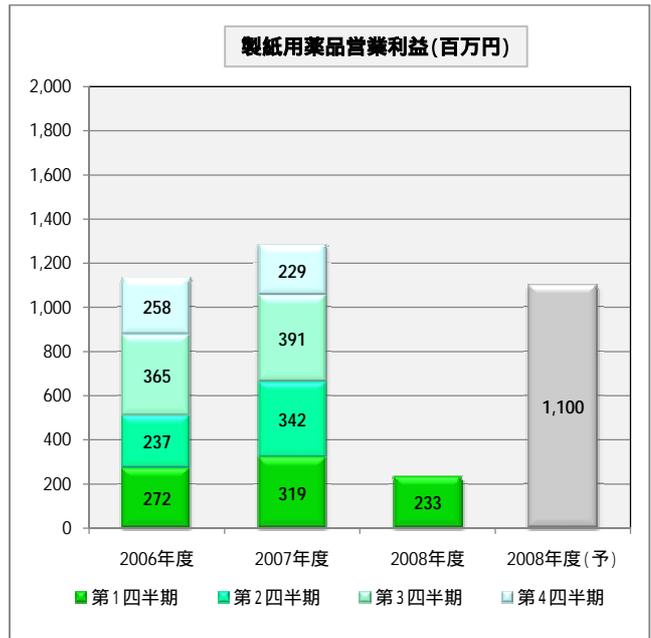
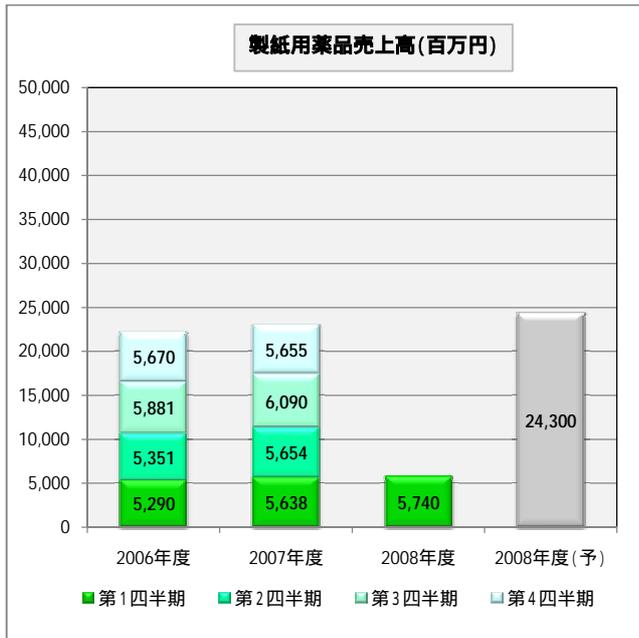
連結業績	2006/6(1Q)		2007/6(1Q)		2008/6(1Q)		2007/3		2008/3		2009/3(予)	
	百万円	増減(%)	百万円	増減(%)	百万円	増減(%)	百万円	増減(%)	百万円	増減(%)	百万円	増減(%)
売上高	14,869	11.1	15,720	5.7	16,828	7.0	61,663	10.1	66,171	7.3	70,500	6.5
営業利益	756	27.7	669	11.6	943	41.0	2,831	25.6	3,031	7.1	3,150	3.9
経常利益	836	21.3	837	0.1	999	19.4	2,908	13.5	3,222	10.8	3,400	5.5
当期純利益	438	22.5	443	1.3	528	19.2	1,637	23.2	1,775	8.4	1,950	9.8

*** 設備投資額等推移**

連結	2006/6(1Q)		2007/6(1Q)		2008/6(1Q)		2007/3		2008/3		2009/3(予)	
	百万円	増減額	百万円	増減額	百万円	増減額	百万円	増減額	百万円	増減額	百万円	増減額
設備投資額	784	257	280	579	115	164	1,574	3,344	2,991	1,417	2,540	451
減価償却費	360	2	472	58	503	31	1,832	177	2,091	259	2,370	278
研究開発費	574	4	584	6	624	39	2,321	63	2,495	174	2,850	354
有利子負債	6,922	325	8,964	384	7,958	1,006	9,829	3,043	8,275	1,553	7,590	685

* 本参考資料における過年度の四半期業績数値は、四半期会計基準に則したのではなく、便宜上の比較対象として掲載した参考数値であります。

*** 連結セグメント別業績推移**



連結セグメント業績		2006/6(1Q)		2007/6(1Q)		2008/6(1Q)		2007/3		2008/3		2009/3(予)	
		百万円	増減(%)	百万円	増減(%)	百万円	増減(%)	百万円	増減(%)	百万円	増減(%)	百万円	増減(%)
製紙用薬品	売上高	5,290	1.3	5,638	6.6	5,740	1.8	22,193	3.8	23,038	3.8	24,300	5.5
	営業利益	272	27.4	319	17.3	233	26.9	1,134	52.9	1,283	13.1	1,100	14.3
	営業利益率	5.2%		5.7%		4.1%		5.1%		5.6%		4.7%	
工業用樹脂	売上高	9,415	17.9	9,955	5.7	10,947	10.0	38,559	14.5	42,420	10.0	45,190	6.5
	営業利益	470	26.6	340	27.7	700	105.9	1,628	14.9	1,677	3.0	1,970	17.4
	営業利益率	5.0%		3.4%		6.4%		4.2%		4.0%		4.4%	
その他	売上高	163	9.7	127	22.3	141	11.0	910	3.0	712	21.8	1,010	41.7
	営業利益	14	95.7	9	33.0	9	0.5	67	28.1	69	2.8	80	14.7
	営業利益率	8.6%		7.4%		6.6%		7.4%		9.8%		7.9%	
合計	売上高	14,869	11.1	15,720	5.7	16,828	7.0	61,663	10.1	66,171	7.3	70,500	6.5
	営業利益	756	27.7	669	11.6	943	41.0	2,831	25.6	3,031	7.1	3,150	3.9
	営業利益率	5.1%		4.3%		5.6%		4.6%		4.6%		4.5%	

* 本参考資料における過年度の四半期業績数値は、四半期会計基準に則したのではなく、便宜上の比較対象として掲載した参考数値であります。

比較四半期連結貸借対照表

単位：百万円（未満切捨て）

科 目	期 別		前連結第1四半期末		当連結第1四半期末		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表		増 減 (A) - (B)
			(平成19年6月30日現在)		(平成20年6月30日現在)		(平成20年3月31日現在)		
	金 額	構成比	金 額 (A)	構成比	金 額 (B)	構成比			
(資産の部)		%		%		%			
流動資産									
1. 現金及び預金	2,104		3,701		3,981		279		
2. 受取手形及び売掛金	25,533		24,408		24,341		66		
3. たな卸資産	10,384		10,006		10,613		606		
4. その他	1,066		951		1,157		206		
貸倒引当金	118		116		116		0		
流動資産合計	38,969	59.5	38,950	61.5	39,977	61.7	1,026		
固定資産									
1. 有形固定資産									
(1) 建物及び構築物	5,891		6,756		6,954		198		
(2) 機械装置及び運搬具	5,725		5,155		5,519		363		
(3) 土地	5,241		5,235		5,235		0		
(4) その他	1,759		1,083		1,089		6		
有形固定資産合計	18,618	28.4	18,230	28.8	18,799	29.0	569		
2. 無形固定資産									
(1) のれん	270		54		108		54		
(2) その他	504		522		559		37		
無形固定資産合計	774	1.2	576	0.9	667	1.0	91		
3. 投資その他の資産									
(1) 投資有価証券	6,535		4,916		4,678		238		
(2) その他	641		660		688		27		
貸倒引当金	16		11		11		0		
投資その他の資産合計	7,160	10.9	5,566	8.8	5,354	8.3	211		
固定資産合計	26,553	40.5	24,372	38.5	24,821	38.3	449		
資産合計	65,523	100.0	63,323	100.0	64,799	100.0	1,475		

* 本参考資料における過年度の四半期業績数値は、四半期会計基準に則したのではなく、便宜上の比較対象として掲載した参考数値であります。

単位：百万円（未満切捨て）

科 目	期 別		当連結第1四半期末		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表		増 減 (A) - (B)
	前連結第1四半期末		(平成20年6月30日現在)		(平成20年3月31日現在)		
	金 額	構成比	金 額 (A)	構成比	金 額 (B)	構成比	
(負債の部)		%		%		%	
流動負債							
1. 支払手形及び買掛金	12,139		12,003		12,171		168
2. 短期借入金	8,177		7,380		7,601		220
3. 未払法人税等	217		294		690		396
4. 役員賞与引当金	8		9		40		30
5. 修繕引当金	82		-		-		-
6. 設備関係支払手形	71		92		140		48
7. その他	3,432		3,318		3,900		582
流動負債合計	24,128	36.8	23,098	36.5	24,545	37.9	1,446
固定負債							
1. 長期借入金	787		577		673		96
2. 修繕引当金	-		51		39		12
3. 退職給付引当金	2,016		2,015		2,015		0
4. その他	1,229		588		505		82
固定負債合計	4,033	6.2	3,233	5.1	3,234	5.0	0
負債合計	28,162	43.0	26,332	41.6	27,779	42.9	1,447
(純資産の部)							
株主資本							
1. 資本金	3,128		3,128		3,128		-
2. 資本剰余金	3,350		3,350		3,350		-
3. 利益剰余金	26,887		28,245		27,977		267
4. 自己株式	9		10		10		0
株主資本合計	33,356	50.9	34,712	54.8	34,445	53.2	266
評価・換算差額等							
1. その他有価証券評価差額金	2,080		1,086		926		159
2. 為替換算調整勘定	300		86		266		352
評価・換算差額等合計	2,381	3.6	1,000	1.6	1,193	1.8	192
少数株主持分	1,624	2.5	1,277	2.0	1,380	2.1	102
純資産合計	37,361	57.0	36,991	58.4	37,019	57.1	28
負債純資産合計	65,523	100.0	63,323	100.0	64,799	100.0	1,475

* 本参考資料における過年度の四半期業績数値は、四半期会計基準に則したのではなく、便宜上の比較対象として掲載した参考数値であります。

比較四半期連結損益計算書

単位：百万円（未満切捨て）

科 目	前連結第1四半期		当連結第1四半期				増 減		前連結会計年度の 要約連結損益計算書		
	(自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)		(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)						(自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)		
	金 額	百分比	金 額	百分比	金額	増減率	金 額	百分比			
売 上 高	15,720	100.0	16,828	100.0	1,108	7.0	66,171	100.0			
売 上 原 価	12,601	80.2	13,238	78.7	637	5.1	52,921	80.0			
売 上 総 利 益	3,119	19.8	3,590	21.3	470	15.1	13,250	20.0			
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	2,450	15.5	2,647	15.7	196	8.0	10,218	15.4			
営 業 利 益	669	4.3	943	5.6	274	41.0	3,031	4.6			
営 業 外 収 益											
1.受 取 利 息	3		3				18				
2.受 取 配 当 金	45		46				94				
3.持 分 法 に よ る 投 資 利 益	27		31				94				
4.そ の 他	150	226	85	166	1.0	60	388	596	0.9		
営 業 外 費 用											
1.支 払 利 息	48		48				187				
2.そ の 他	10	59	62	110	0.7	51	216	404	0.6		
経 常 利 益	837	5.3	999	5.9	162	19.4	3,222	4.9			
特 別 利 益											
1.固 定 資 産 売 却 益	-		0				1				
2.貸 倒 引 当 金 戻 入 益	1	1	-	0	0.0	1	5	6	0.0		
特 別 損 失											
1.固 定 資 産 除 売 却 損	10		5				61				
2.固 定 資 産 評 価 損	-		-				0				
3.投 資 有 価 証 券 評 価 損	-		-				0				
4.移 転 費 用	-	10	-	5	0.0	4	99	161	0.3		
税 金 等 調 整 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益	828	5.2	993	5.9	164	19.9	3,068	4.6			
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	173		245				1,129				
法 人 税 等 調 整 額	191	364	219	464	2.8	99	94	1,224	1.8		
少 数 株 主 利 益 又 は 少 数 株 主 損 失 ()	19	0.1	0	0.0	20	100.8	68	0.1			
四 半 期 (当 期) 純 利 益	443	2.8	528	3.1	85	19.2	1,775	2.7			

*本参考資料における過年度の四半期業績数値は、四半期会計基準に則したのではなく、便宜上の比較対象として掲載した参考数値であります。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円（未満切捨て）

科 目	期 別	前連結第1四半期	当連結第1四半期	増 減	前連結会計年度の 要約連結キャッシュ ・フロー計算書
		(自 平成19年 4月 1日 至 平成19年 6月30日)	(自 平成20年 4月 1日 至 平成20年 6月30日)		(自 平成19年 4月 1日 至 平成20年 3月31日)
		金 額	金 額		金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー					
税金等調整前四半期(当期)純利益		828	993	164	3,068
減価償却費		472	503	31	2,091
のれん償却額		54	54	-	226
貸倒引当金の増減額(は減少)		61	1	62	67
役員賞与引当金の増減額(は減少)		26	30	4	5
退職給付引当金の増減額(は減少)		0	3	3	1
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)		316	-	316	316
固定資産除売却損益(は益)		10	5	4	59
受取利息及び受取配当金		48	49	0	112
支払利息		48	48	0	187
持分法による投資損益(は益)		27	31	3	94
移転費用		-	-	-	99
売上債権の増減額(は増加)		295	240	535	1,465
たな卸資産の増減額(は増加)		1,279	405	874	1,014
仕入債務の増減額(は減少)		1,186	61	1,124	1,135
その他		289	310	600	507
小 計		1,611	1,291	320	6,998
利息及び配当金の受取額		119	94	25	178
利息の支払額		46	41	4	194
移転費用の支払額		-	-	-	99
法人税等の支払額		641	608	32	1,155
営業活動によるキャッシュ・フロー		1,043	735	307	5,727
投資活動によるキャッシュ・フロー					
定期預金の増減額(は増加)		11	20	8	8
有形固定資産の取得による支出		322	139	182	2,149
有形固定資産の売却による収入		-	0	0	24
投資有価証券の取得による支出		0	16	16	69
無形固定資産の取得による支出		10	1	8	124
子会社出資金の取得による支出		-	173	173	-
投資その他の資産の増減額(は増加)		15	4	11	1
その他		114	189	303	321
投資活動によるキャッシュ・フロー		245	544	298	2,006
財務活動によるキャッシュ・フロー					
短期借入金の純増減額(は減少)		768	101	667	1,373
長期借入れによる収入		-	-	-	78
長期借入金の返済による支出		98	61	36	243
自己株式の取得による支出		0	0	0	1
配当金の支払額		281	261	20	523
少数株主への配当金の支払額		-	-	-	120
財務活動によるキャッシュ・フロー		1,149	425	724	2,183
現金及び現金同等物に係る換算差額		12	64	52	22
現金及び現金同等物の増減額(は減少)		364	299	64	1,514
現金及び現金同等物の期首残高		2,396	3,911	1,514	2,396
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		2,032	3,611	1,579	3,911

* 本参考資料における過年度の四半期業績数値は、四半期会計基準に則したのではなく、便宜上の比較対象として掲載した参考数値であります。